

2019年度事業計画及び活動予算に関する件

■□■2019年度事業計画（自：2019年4月1日 至：2020年3月31日）■□■

芸術文化に関する意識啓発事業

1) 文化芸術に関する情報提供

- ・シアターねこや公共施設等の情報紹介コーナーの活用

県内及び全国各地の文化NPOや文化振興財団等が発行する舞台芸術等に関する広報誌・リーフレット・公演情報などを、シアターねこ等の文化関連施設の情報紹介コーナー等を活用して、情報発信を図る。

- ・ホームページ及び facebook、Twitter の活用

ホームページ及び SNS を活用し、主に舞台芸術に関する情報発信を図る。

- ・シアターねこしんぶんの編集・発行

シアターねこで上演される演劇公演の紹介を中心として舞台芸術に関する情報を発信。

2) トークイベント等

- ・「おしゃべりねこ」など

シアターや物語カフェかまどねこを活用し、全国で活動している演劇人や劇場関係者及び地元の文化人によるトークショー・座談会、ワークショップ等を開催または開催への協力を行う。人々の多様な視点を学ぶとともに、観劇力を培う。

芸術文化に関する人材育成事業

1) C. T. T. 松山（セレクション vol.8 試演会 vol.23,24）

C.T.T.セレクション vol.8 （4/6,7）

C.T.T. セレクション・イン・京都 vol.121 上演会（6/3,4）※C.T.T.松山より along 出場

C.T.T.松山 vol.23（7/27,28） C.T.T.松山 vol.24（1/25,26 予定）

9年目となるC.T.T.は、演劇創作の初期支援として実施している。試演会3回の開催後にセレクション1回開催する形で、セレクションを含めて4ヶ月に1回程度の開催を予定している。県内外の演劇関係者の交流を活発化するため、四国中国九州など西日本地域における演劇団体の交流を促進するため、他県からの出場者も受け入れて実施する。

2) 四国劇王代表決定戦 四国劇王Ⅶ（11/30,12/1）

「四国劇王」は2012年度～2017年度に実施し、2018年度は開催しなかったが、2019年度は開催予定である。事前の戯曲審査により6本程度の上演作品を選定する。

3) TOON 戯曲賞 2018 大賞作品の演劇製作及び上演への協力

東温市主催による「アートヴィレッジ TOON 戯曲賞 2018」大賞作品の演劇製作及び上演（シアターNESTにて上演予定）に協力する。

4) 戯曲講座(講師 田辺剛)

- ①東温市戯曲講座(8~10月) 地域伝承を調査研究し、戯曲を製作しリーディング上演する
- ②シアターねこ戯曲講座(9月) 戯曲の構造と、プロットづくりの基礎を学ぶ

芸術文化に関する鑑賞機会提供事業

地元ではなかなか見られない舞台芸術作品や地域内外の優れた演劇等を他都市の芸術文化関係者との交流を深めながら提供していく。

- ・広田ゆうみ+二口大学「クランボンは笑った」(8/23,24)
- ・下鴨車窓「微熱ガーデン」(10/30,31)
- ・舞台芸術制作室無色透明(12/7,8 予定) 他

芸術文化に関する創造空間整備事業

1) 「シアターねこ」との連携・協働

シアターねここととの連携・協働により、地域における作品発表の機会を提供し、愛媛の芸術文化の振興を推進する。

演劇・ダンス・音楽・漫才・落語・映画上映・ワークショップなど

芸術文化に関する連絡調整・調査研究・政策提言事業

愛媛の芸術文化のソフト(情報やネットワークづくり)とハード(拠点づくり)の基盤形成を図り、創造性豊かな地域コミュニティを形成する事業を文化芸術関連団体と協働して実施。

1) 道後アートプロジェクト(DAP)

・道後オンセナート2018「アートにのぼせろ~温泉アートエンターテイメント~」
2018年度にアートNPOカコアなど複数の文化芸術促進をミッションとする組織で構成しているDAP(道後アートプロジェクト)で、地元のアート発信を協働して実施した。

企画運営した以下の事業は、2019年度も2020年2月まで継続して投影される。

山内知江子コマ撮りアニメーション「八百万」 道後・放生園にて投影(~2020.2)

・日比野克彦×道後温泉 道後アート2019・2020「ひみつジャナイ基地プロジェクト」
ひみつジャナイギャラリー

道後地域のホテル・旅館や商店などに福祉施設や社会的支援を必要とする人たちの作品を展示。多彩な価値観に触れ、様々な人と出会う機会を提供する。

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

1) 就労継続支援B型事業所「風のねこ」の運営

障がいのある方への就労支援を目的とした就労継続支援B型事業所風のねこを運営する。障害者総合支援法等関係法令の理念に則り、障がいのある方の自立と社会経済活動への参加を促

進するために、通所による就労や生産活動及び施設外支援（物語カフェ かまどねこ等）の機会を提供するなど、一般就労等への移行支援等必要なサービスを適切に行う。

今年度は新たな作業内容として、障がい者アート作品のレンタル事業の立ち上げを視野に入れた準備を行う。（県内の障がい者アート作品の調査や収集及び自主製品の製作）

2) 福祉と芸術文化を融合した事業

障がいのある方々を対象としたワークショップ等の実施

その他目的達成のために必要な事業

1) 舞台芸術関係団体への協力

◎地域の劇団や演劇関係者への協力

◎四国学生演劇祭実行委員会への協力（2015～）

四国学生演劇祭（9/21,22,23）を松山で開催し、四国地域における学生演劇団体の交流を促進する。シアターネットワークえひめは、アドバイザーとして参加。

◎松山ブンカ・ラボへの協力（2018～）

◎劇場で出会うプロジェクト実行委員会への協力（2018～）

2018年度に、シアターネットワークえひめが呼びかけて「シアターねこフェスタ検討会」が組織され、1年間を通して検討を重ねた結果、シアターねこフェスタの運営を引き継ぎ、新たな視点のもと継続実施するために新たに組織が誕生。シアターネットワークえひめは、サポーターとして参加。

シアターねこフェスタ2019「未来と出会う」 9/6,7 開催予定

◎認定 NPO 法人コミュニティリーダーひゅーるぼんへの協力

「演劇&福祉&医療」をテーマにしたシンポジウムと研究発表(12/13)の開催に協力

2) 会務の運営

①総会の開催

日時：2019年5月29日（水）19:00～ 場所：かまどねこ

②理事会の開催

毎月第2火曜を定例として開催

③会員懇親会の開催

日時：2019年5月29日（水）20:00～ 場所：かまどねこ

2019年度事業予算		2019年4月1日～2020年3月31日	
科	目	金額	摘要
収入の部			
	会費収入		
	会費	120,000	24人
	賛助会費	3,000	1人
	事業収入		
	普及啓発事業	1,000,000	道後アート
	人材育成事業	2,800,000	四国劇王VII 戯曲講座 TOON戯曲賞演劇製作
	障害福祉サービス 事業	8,000,000	風のねこ（給付金他）
	寄付金収入	445,607	
	借入金	1,500,000	
	前期繰越金	△2,468,607	
	収入合計	11,400,000	
支出の部			
	講師謝金	700,000	講師料
	旅費交通費	300,000	講師他
	アルバイト料	100,000	事業用
	広告宣伝印刷費	300,000	チラシ・シアターねこ新聞
	会場費	700,000	シアターねこ
	事務用消耗品費	100,000	
	通信費	200,000	
	舞台費	1,000,000	
	雑消耗品費	300,000	
	保険料	30,000	
	雑費	170,000	
	障害福祉サービス事業	7,500,000	風のねこ（人件費、家賃、工賃他）
	支出合計	11,400,000	